

## 乳腺

レジメン名		クラシカルCMF		癌種	乳癌
解説	乳癌に対する標準化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
メトトレキサート	40mg/m <sup>2</sup>	15分で点滴	day1,8		
フルオロウラシル	600mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8		
レジメン名		通常量TC (DTX+CPA) (乳癌)		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ドセタキセル	60mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1		
シクロホスファミド	600mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1		
レジメン名		トラスツズマブ エムタンシン		癌種	乳癌
解説	HER2陽性進行再発乳癌に対する新規薬剤。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ エムタンシン	3.6mg/kg	90分で点滴	day1		
レジメン名		PER+HER+GEM (乳癌)		癌種	乳癌
解説	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ペルツズマブ (初回)	840mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1 (初回)		
ペルツズマブ (2回目以降)	420mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1 (2回目以降)		
トラスツズマブ (初回)	8mg/kg	90分で点滴	day1 (初回)		
トラスツズマブ (2回目以降)	6mg/kg	30分で点滴	day1 (2回目以降)		
ゲムシタピン	1250mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1		

レジメン名		PER+HER+DTX		癌種	乳癌
解説	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療として近年推奨されている。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペルツズマブ（初回）		840mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1（初回）	
ペルツズマブ（2回目以降）		420mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1（2回目以降）	
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）	
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）	
ドセタキセル		75mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1	
レジメン名		IFM+DXR併用（乳癌）		癌種	乳癌
解説	乳腺悪性葉状腫瘍（葉状肉腫）、悪性骨・軟部腫瘍に著効を示す併用療法。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ドキシソルピシン		25mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1,2	
イホスファミド		2000mg/m <sup>2</sup>	90分で点滴	day1-5	
レジメン名		nab-PTX（乳癌）		癌種	乳癌
解説	胃癌、乳癌の新規治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
アルブミン懸濁型パクリタキセル		260mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1	
レジメン名		Triweekly HER+DTX+CBDCA		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌に対する標準的な治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）	
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	90分で点滴	day1（2回目以降）	
ドセタキセル		60mg/m <sup>2</sup> （最高用量75）	60分で点滴	day1	
カルボプラチン		AUC=6	60分で点滴	day1	
レジメン名		Triweekly DTX（乳癌・再発転移）		癌種	乳癌
解説	再発非小細胞肺癌、胃癌、乳癌、頭頸部癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ドセタキセル		60mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1	

レジメン名		最高量TC (DTX+CPA) (乳癌)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ドセタキセル		75mg/m <sup>2</sup>		60分で点滴	day1
シクロホスファミド		600mg/m <sup>2</sup>		30分で点滴	day1
レジメン名		FEC100 (乳癌・術前・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
フルオロウラシル		500mg/m <sup>2</sup>		15分で点滴	day1
エピルピシン		100mg/m <sup>2</sup>		全開で点滴	day1
シクロホスファミド		500mg/m <sup>2</sup>		30分で点滴	day1
レジメン名		FEC60 (乳癌・術前・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
フルオロウラシル		500mg/m <sup>2</sup>		15分で点滴	day1
エピルピシン		60mg/m <sup>2</sup>		全開で点滴	day1
シクロホスファミド		500mg/m <sup>2</sup>		30分で点滴	day1
レジメン名		エリブリン (手術不能又は再発乳癌)		癌種	乳癌
解説 備考	再発乳癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
エリブリン		1.4mg/m <sup>2</sup>		全開で点滴	day1,8
レジメン名		Dose-dense AC (乳癌)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容 蓄積性心毒性予防のためドキシソルピシンの総投与量は 450-500mg/m <sup>2</sup> にとどめる。		
		14日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ドキシソルピシン		60mg/m <sup>2</sup>		15分で点滴	day1
シクロホスファミド		600mg/m <sup>2</sup>		30分で点滴	day1

レジメン名		GEM+PTX (乳癌)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌に対する標準化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
	催吐リスク	軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ゲムシタピン パクリタキセル	1250mg/m <sup>2</sup> 175mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴 180分で点滴	day1,8 day1		
レジメン名		Weekly GEM (乳癌)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
	催吐リスク	軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ゲムシタピン	1250mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1,8		
レジメン名		Weekly CPT-11 (乳癌)		癌種	乳癌
解説 備考	肺癌、乳癌、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、卵巣癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
	催吐リスク	中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
イリノテカン	100mg/m <sup>2</sup>	90分で点滴	day1,8,15		
レジメン名		EC (乳癌・術前・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
	催吐リスク	中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
エピルビシン シクロホスファミド	90mg/m <sup>2</sup> 600mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴 30分で点滴	day1 day1		
レジメン名		AC (乳癌・術前・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
	催吐リスク	中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ドキソルビシン シクロホスファミド	60mg/m <sup>2</sup> 600mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴 30分で点滴	day1 day1		

レジメン名	VNR (乳癌・再発転移)		癌種	乳癌
解説 備考	転移・再発乳癌に対する化学療法のひとつ	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ビノレルビン	25mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1,8	

レジメン名	Triweekly HER (乳癌・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	HER2陽性乳癌に対する標準的な治療の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ (初回)	8mg/kg	90分で点滴	day1 (初回)	
トラスツズマブ (2回目以降)	4mg/kg	30分で点滴	day1 (2回目以降)	

レジメン名	weekly HER (乳癌・再発転移)		癌種	乳癌
解説 備考	HER2蛋白陽性 転移性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容	
		7日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ (初回)	4mg/kg	90分で点滴	day1 (初回)	
トラスツズマブ (2回目以降)	2mg/kg	30分で点滴	day1 (2回目以降)	

レジメン名	FEC50 (乳癌・術前・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
フルオロウラシル	500mg/m <sup>2</sup>	15分で点滴	day1	
エピルビシン	50mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド	500mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1	

レジメン名	FEC75 (乳癌・術前・術後)		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
フルオロウラシル	500mg/m <sup>2</sup>	15分で点滴	day1	
エピルビシン	75mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド	500mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1	

レジメン名		BV+PTX (手術不能又は再発乳癌)		癌種	乳癌
解説	乳癌の標準的治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ベバシズマブ	10mg/kg	30-90分で点滴	day1,15		
パクリタキセル	90mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15		
レジメン名		Triweekly HER+GEM		癌種	乳癌
解説	乳癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ (初回)	8mg/kg	90分で点滴	day1 (初回)		
トラスツズマブ (2回目以降)	6mg/kg	30分で点滴	day1 (2回目以降)		
ゲムシタピン	1250mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1,8		
レジメン名		Weekly HER+PTX (12週連続)		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容		
		84日			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ (初回)	4mg/kg	90分で点滴	C1day1		
トラスツズマブ (2回目以降)	2mg/kg	30分で点滴	C1day8,15,C2-day1,8,15		
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15 C=コース		
レジメン名		ペムプロリズマブ+EC		癌種	乳癌
解説	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク	術前に最大4コース施行する。 ペムプロリズマブ+PTX+CBDCA(#655又は656) 施行後に開始。		
		高			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ペムプロリズマブ	200mg/body	30分で点滴	day1		
エピルピシン	90mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1		
シクロホスファミド	600mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1		
レジメン名		ペムプロリズマブ+AC		癌種	乳癌
解説	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク	術前に最大4コース施行する。 ペムプロリズマブ+PTX+CBDCA(#655又は656) 施行後に開始。		
		高			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ペムプロリズマブ	200mg/body	30分で点滴	day1		
ドキシソルピシン	60mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1		
シクロホスファミド	600mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1		

レジメン名	ペムブロリズマブ+weekly PTX+CBDCA		癌種	乳癌
解説	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		中		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	200mg/body	30分で点滴	day1	
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15	
カルボプラチン	AUC=5	60分で点滴	day1	

レジメン名	ペムブロリズマブ+weekly PTX+CBDCA		癌種	乳癌
解説	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		中		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	200mg/body	30分で点滴	day1	
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15	
カルボプラチン	AUC=1.5	60分で点滴	day1,8,15	

レジメン名	6週毎 ペムブロリズマブ+GEM+CBDCA		癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		42日		
備考		催吐リスク		
		中		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	400mg/body	30分で点滴	day1	
ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1,8,22,29	
カルボプラチン	AUC=2	60分で点滴	day1,8,22,29	

レジメン名	3週毎 ペムブロリズマブ+GEM+CBDCA		癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		中		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	200mg/body	30分で点滴	day1	
ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1,8	
カルボプラチン	AUC=2	60分で点滴	day1,8	

レジメン名	6週毎 ペムブロリズマブ+nab-PTX		癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		84日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	400mg/body	30分で点滴	day1,43,	
アルブミン懸濁型パクリタキセル	90mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57, 64,71	

レジメン名		3週毎 ペムブロリズマブ+nab-PTX	癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		84日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	200mg/body	30分で点滴	day1,22,43,64	
アルブミン懸濁型パクリタキセル	100mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57,64,71	
レジメン名		6週毎 ペムブロリズマブ+PTX	癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		84日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ	400mg/body	30分で点滴	day1,43,	
パクリタキセル	90mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57,64,71	
レジメン名		PER+HER+HAL	癌種	乳癌
解説	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療で効果が見られない場合に行う。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ペルツズマブ (初回)	840mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1 (初回)	
ペルツズマブ (2回目以降)	420mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1 (2回目以降)	
トラスツズマブ (初回)	8mg/kg	90分で点滴	day1 (初回)	
トラスツズマブ (2回目以降)	6mg/kg	30分で点滴	day1 (2回目以降)	
エリブリン	1.4mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1,8	
レジメン名		【137と同】	癌種	乳癌
解説	乳癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		最小		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ (初回)	8mg/kg	90分で点滴	day1 (初回)	
トラスツズマブ (2回目以降)	6mg/kg	30分で点滴	day1 (2回目以降)	
レジメン名		Weekly PTX (乳癌・再発転移)	癌種	乳癌
解説	再発・進行胃癌および乳癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15	



レジメン名		Triweekly HER+nab-PTX		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌の新規治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ（初回）	8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）		
トラスツズマブ（2回目以降）	6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）		
ドセタキセル	260mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1		
レジメン名		Triweekly HER+HAL		癌種	乳癌
解説	HER2陽性手術不能又は再発乳癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ（初回）	8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）		
トラスツズマブ（2回目以降）	6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）		
エリブリン	1.4mg/m <sup>2</sup>	全開で点滴	day1,8		
レジメン名		Triweekly HER+TC		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ（初回）	8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）		
トラスツズマブ（2回目以降）	6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）		
ドセタキセル	75mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1		
シクロホスファミド	600mg/m <sup>2</sup>	30分で点滴	day1		
レジメン名		Triweekly HER+DTX		癌種	乳癌
解説	HER2蛋白陽性転移性乳癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ（初回）	8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）		
トラスツズマブ（2回目以降）	6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）		
ドセタキセル	60mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1		
レジメン名		Weekly HER+PTX		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
トラスツズマブ（初回）	4mg/kg	90分で点滴	C1day1		
トラスツズマブ（2回目以降）	2mg/kg	30分で点滴	C1day8,15,C2-day1,8,15		
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15 C=コース		

レジメン名	Weekly PTX 12週連続（乳癌）		癌種	乳癌
解説	乳癌に対する連続投与療法	1コース	内服・その他内容	
		84日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15,22,29,36,43,50,57,64,71,78	

レジメン名	トラスツズマブ デルクステカン		癌種	乳癌
解説	化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌に対する新規薬剤。	1コース	内服・その他内容 (ハーセプチン、タキサン系薬剤、カドサイラの治療歴必須)	
		21日		
備考		催吐リスク		
		中		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ デルクステカン	5.4mg/kg	30-90分で点滴	day1	

レジメン名	アテゾリズマブ+nab-PTX		癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳がんに対するアテゾリズマブ併用療法	1コース	内服・その他内容	
		28日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
アテゾリズマブ アルブミン懸濁型パクリタキセル	840mg/body 100mg/m <sup>2</sup>	30-60分で点滴 30分で点滴	day1,15 day1,8,15	

レジメン名	Triweekly High dose DTX（前立腺癌）		癌種	乳癌
解説	乳癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
ドセタキセル	75mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1	

レジメン名	Triweekly Her+VNR		癌種	乳癌
解説	HER2蛋白陽性転移性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		最小		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ（初回） トラスツズマブ（2回目以降） ビノレルビン	8mg/kg 6mg/kg 25mg/m <sup>2</sup>	90分で点滴 30分で点滴 全開で点滴	day1（初回） day1（2回目以降） day1,8	

レジメン名	Dose-dense PTX (乳癌)		癌種	乳癌
解説	リンパ節転移陽性早期乳癌の標準治療のひとつのため。	1コース	内服・その他内容	
		14日		
備考	敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク	4コース施行後にDose dence AC療法を実施する。	
		低		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
パクリタキセル		175mg/m <sup>2</sup>	3時間で点滴	day1

レジメン名	3週毎 ペムブロリズマブ+PTX		癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		84日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1,22,43,64
パクリタキセル		90mg/m <sup>2</sup>	60分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57,64,71